

活動報告(前半)質疑応答まとめ

当日ご回答済のものを含め、発表団体から追記・修正のあったものは黄色セルにしています。

No	質問先	内容	回答内容まとめ
1	九州大学	TAさんは活動のメインが学生に向けた学習支援ということでしたが、その中で本棚で選書することがあったんですが、この選書のテーマも学生生活を支援することをメインとしたものなのではないでしょうか?それとも何かもう少し読書に寄ったようなテーマがあるのでしょうか?そこをお聞きしたいです。	いずれもあり、その時々テーマを設定しています。幅広いテーマを設定した上で、図書館TAがそれぞれの観点から選ぶということになっています。 (今までの選書例:レポートを書く際に参考になる本、夏休みに読みたい本、大学でお世話になった本、R・Excel・Python等の講座に関する書籍) 詳細は下記のWebページをご覧ください。 <a href="https://guides.lib.kyushu-u.ac.jp/cuters_selection_books/">https://guides.lib.kyushu-u.ac.jp/cuters_selection_books/</a>
2	九州大学	「TA」ということはメンバーは大学院生がメインになるのでしょうか。また各種講習会について、高度な内容も含まれているように見受けられましたが、内容やクオリティチェックは誰がどのようにされているのでしょうか。お教えいただければ幸いです。	図書館TA(Cuter)は、全員修士課程以上の大学院生で構成されています。九州大学のTA制度で定められた3つのTA階層のうち、中間のアドバンスド・ティーチング・アシスタント(ATA)という位置づけです。 講習会にはベースとなるスライド教材があり、毎年の実施結果を受けてブラッシュアップしています。講師役を担当する図書館TA(Cuter)は、ベース教材をもとに各自で教材を作成し、サポート役の図書館TA(Cuter)や図書館職員が確認します。 1つの講習会を毎回同じ図書館TA(Cuter)が担当するわけではなく、日替わりで複数の図書館TA(Cuter)が講師になるので、リハーサルの際に意見を出し合っ、認識を擦り合わせたり品質を担保するようにしています。 また、図書館TA(Cuter)は指導教員の下で活動していますので、講習会に指導教員が参加してフィードバックを受けることもあります。
3	山口大学	ワーキンググループで単発のワーキンググループがあるというお話でしたが、単発の企画はどのように成立しているのかをお伺いしたいです。学生さんの方からこれがやりたいというふうに成立しているのか、もしくは何か職員からやってみたら?みたいな声かけがあるのかというようなことをお伺いしたいです。	やりたいことワーキングについての質問であれば、学生の方から学生次第でやりたいことを行っています。 例えば、学習会という形で長期休暇の際に行ったりしています。パワーポイントであった新人さん募集ワーキングやクリスマスワーキングは毎年恒例で代々受け継がれているものです。
4	山口県立大学	しみちゃんのぬいぐるみ講座によって、図書館利用者に変化があったのかお伺いしたいです。	講師の指導のもと作っていくという作業になりますが、現在、活動内容としては比較的小規模な活動になっています。この講座を行ったことによって、利用者全体に大きな変化があったことはあまりありませんが、こういう活動を行うことによって実際にこれまで活動を知らなかった方がぬいぐるみ講座に参加して、活動を手伝ってくれるというような事例がいくつかありました。そういった意味では、利用者の方にも影響があったイベントだったのではないかと考えています。
5	龍谷大学	今年度新入生が半数(すごいです!!)ということですが、登録者数を増やすためにどのような活動をされているのでしょうか。何か工夫をされたことなどありましたらお聞きしたいです。	増やすために具体的にしたことは、本学の司書クラスでの説明や、学内でのポスター掲示、図書館ホームページやポータルサイトのお知らせに掲載する等を行いました。
6	龍谷大学	留学生との交流会を持たれていると聞いて素晴らしいと思いました。質問なのですが、言語は英語で行われているのでしょうか?	留学生クラスは日本語での交流を目的として学習しているため、基本的に全て日本語で行っていました。
7	山口大学	留学生との交流会を持たれていると聞いて素晴らしいと思いました。質問なのですが、言語は英語で行われているのでしょうか?	山口大学の留学生交流イベントも日本語で行っていました。
8	山口大学	WG活動が多岐にわたり、大学組織としては図書館部門のみならず他部署(学生支援部門や留学生部門等)に関係していると思います。大学側の職員や関係者との連携はどのようにされているのでしょうか。	基本的には間に職員が入って調整をしています。学生から企画の提案があつて他の部署と連携が必要な場合は、その部署への連絡や打ち合わせの日程調整は職員が行い、説明に必要な資料作成などは学生主体で考えています。部局に説明しに行くときは、学生と職員一緒に行きます。
9	山口県立大学	らいぶらりの運営方法が気になりました。詳しく教えて頂けると嬉しいです!	元々この活動は山口県子ども読書支援センター(山口県立図書館)で行われていたイベントになります。基本的な流れは下記の通りです。 ①時間・冊数・テーマを決めて図書館内を散策し、未読の面白そうな本を探す ②四人程度のグループで順番に本を選んだ理由をグループの中で話す ③グループの中で友達が選んだ本を手に取り交流する ④興味を持った本は貸し出し手続きをして、借りない本は元の場所に返す  これによって、自分がいつもは手に取らないような著者や読んだことがない本を紹介してもらえることになるため、新しい本との出会いという側面があります。効果としては、話や読書の幅が広がる、図書館活用の力が作るなどということが考えられています。
10	龍谷大学	ビブリオバトルはどのくらいの頻度で具体的にどのように運営を行っているかお聞きしたいです。	頻度は、10月、11月、12月と2月に毎年開催しています。 運営の役割としては、司会、タイムキーパー、会場設営、投票用紙を配布することなどを行っています。
11	龍谷大学	保育園での紙芝居上演について大変気になりました!これは、学生団体の皆様が保育園に連絡をとって、実現したものでしょうか?教えて頂けると嬉しいです!	学生の中からこういうことをやりたいというように企画をし、大学職員から提携している幼稚園に連絡を取り実現したものとなっています。
12	龍谷大学	留学生との交流で何人くらい参加したか、また広報の方法はどのように行ったのでしょうか。	本学に開設されている留学生クラスの授業時間を使って交流するというもののため、基本的に広報はしていません。 そのクラスの人数自体がまちまちなので、三人の時もあれば、十人ぐらいいる時もあります。
13	龍谷大学	(留学生交流の件)短歌や俳句をテーマにしたのは、ライブラリーサポーターさんが考えたことですか。自作もされたのでしょうか。	その時に短歌や俳句をたしなんでいる学生がいたため、そこからやろうということになりました。自作もして交流しました。
14	山口県立大学	スライドの中でいくつか展示班のように班分けがされていたと思いますが、活動において、その班同士の活動内容の共有など、団体全体で定例会のようなものをする機会があるかお聞きしたいです。	全体の活動としては山口大学図書館学生協働の方との交流会や大学のオープンキャンパスに合わせて館内を高校生や保護者の方にご案内するイベント、しみちゃんのぬいぐるみ講座等を行っています。 班同士の交流としては、いくつかありますが、例えばグッズ販とイベント班があります。イベント班のイベントに合わせてグッズ班が景品を作成したり、しおりを作成してイベント班の製品としてグッズ班が協力するような活動を行っています。
15	都留文科大学	ぶっくん、ちるみい、りぶくんを活用したグッズの作成はされているのでしょうか?(個人的に欲しています!!)	グッズも十年ということで色々作ってきました。総合展の時に配るものとして、丸いステッカー(三つのキャラクターのステッカーと四種類のロゴ)、ペン、クリアファイルがあります。その他、学園祭のスタンプラリー用のプレゼント等を作ってきました。
16	山口県立大学	タイトル隠しました展は紙カバーでタイトルを隠していますが、貸出の際にはカバーを外すのでしょうか?	(実物を見せながら)このようにタイトルを隠して行っています。貸し出しの際にはつけたまま貸し出しを行っています。利用者の方は持って帰ってから初めて中身を知るといったような形になっています。 今年はカバーを返却してもらったが、かつてはこのブックカバーが欲しいという方もいたため、差し上げたりもしていました。
17	龍谷大学	ビブリオバトルのバトラーやオーディエンスは集まりにくい事例が多いと思うのですが広報等で工夫していることはありますか?	基本的にビブリオバトルは新聞社さんが主催しているものであり、当日運営を任せていただいているだけのため、あまり広報とかは関わっていません。ただ、大学で主催している場合はインスタグラムやSNSで投稿をして呼び掛けを行っています。
18	九州大学	皆さんの研修制度はどのように行われているのか、頻度、対象者(講師・受講者)、研修内容を教えてもらえないでしょうか。よろしくお願いたします。	九州大学でTAとして勤務するためには、「TA教育プログラム」で定められた講習を受講し、小テストに合格して認定を受ける必要があります。図書館TA(Cuter)は、大学が必須科目とする「安全講習」や「合理的配慮」等の科目のほかに、「レポート指導」「発表指導」「資料検索・情報収集」等の科目を受講しています。
19	九州大学	Webフォームでの学習相談はコロナ前からあったのでしょうか?運用に至ったきっかけがあれば教えていただきたいです。	Webフォームでの学習相談は、コロナ禍をきっかけに、2020年6月から開始しました。
20	龍谷大学	シンポジウムの教授の講演の依頼の過程と参加者の募集方法について教えてください。	ゼミの指導教授にライブラリーサポーターがお願いしました。募集方法は、図書館ホームページや館内掲示です。